

令和4年度アジア成長研究所ホームページリニューアル業務委託 仕様書

【1 業務概要】

1-1 業務名

令和4年度アジア成長研究所ホームページリニューアル業務委託

1-2 リニューアル対象サイト

<http://www.agi.or.jp/> (ホームページ)

<http://en.agi.or.jp/> (同英語サイト)

<http://shiten.agi.or.jp/> (東アジアの視点)

関連サイト：<https://agi.repo.nii.ac.jp/> (AGIリポジトリ)

コンテンツの維持管理には、AGIリポジトリを含む。

1-3 サイトリニューアルの目的

アジア成長研究所（以下、本研究所）の研究内容等を広くサイト訪問者に伝え、研究成果等の市民への還元、研究者コミュニティの醸成を効率的に行う。

- ・ 研究成果の検索情報がより広く研究者にアクセスされるための仕組み作り
- ・ サイト訪問者が欲しい情報を容易に入手でき、視覚的にも魅力あるサイト作り
- ・ 新着情報や新たな取り組み等、サイトの更新が分かりやすいサイト作り
- ・ セキュリティ対策の向上

なお、本研究所の特質上、過去の活動実績や研究成果についても引き続き発信する必要がある。よって、現状の掲載内容については概ね残しつつ、上述の目的に沿ったリニューアルを目指す。

1-4 ホームページ公開日

令和5年4月1日（土）

1-5 委託期間

契約締結の日から令和5年3月31日まで

【2 仕様要件・要望】

2-1 ホームページについて以下の要件を満たすこと。

- ① 対象サイトを、最新かつ長期にわたりアップデートが可能と見込める環境で動作する

ようにリニューアルすること。

- ② 閲覧しようとするデバイスの画面サイズに応じて、ページのレイアウト・デザインを最適化すること。
- ③ 閲覧しようとするどのデバイスにおいても、全て最新のブラウザに対応すること。
- ④ 対象サイト全体のHTTPS化(通信の暗号化)を行うこと。
- ⑤ http://から https://へリダイレクト設定を行うこと。
- ⑥ 全文検索システムを設けること。
- ⑦ リニューアル対象の3サイトを一体感を持たせた構成とすること。
- ⑧ 研究内容に関するページは全て日・英の2言語対応とし、日本語ページと英語ページの間で、同じ内容のページに移動できること。
- ⑨ AGI リポジトリ (<https://agi.repo.nii.ac.jp/>) や、研究者情報・学術研究成果物情報を扱う外部サイト Researchmap や IRDB(学術機関リポジトリデータベース)、J-STAGE* 等のコンテンツを活用し、当研究所の目的に沿ったサイトとすること。
 - * Researchmap (<https://researchmap.jp>)
 - IRDB (学術機関リポジトリデータベース) (<https://irdb.nii.ac.jp/>)
 - J-STAGE (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/agishiten/list/-char/ja>)
- ⑩ 申込フォーム (3頁:日本語2頁・英語1頁) 及びお問い合わせフォーム (3頁:日本語、英語、東アジアの視点) を設けること。(自動返信メール機能含む)
- ⑪ RSS 機能を設けること。
- ⑫ 新しく構築する環境で、現行のメール機能を引き続き提供すること。

2-2 トップページについて以下の要件を満たすこと

- ① トップページに掲載される情報を精査し、わかりやすく表現したレイアウトを実現すること。
- ② 本研究所のイメージに合うデザインを提案すること。
- ③ 長期にわたり運用させることを念頭に置き、最新情報等がわかりやすく表示されていること。
- ④ 最終的なデザインは、本研究所の要望を取り入れ決定すること。
- ⑤ 新着情報の項目を設けること。
- ⑥ バナーエリアを設けること (関連サイトや賛助会員企業サイトを想定)。

2-3 メニュー及び全体構成について

- ① 文字コードは UTF-8 とする。
- ② 各ページにたどり着きやすいメニューを作成すること。
- ③ デザイン及び操作に統一感を持たせること
- ④ 必要に応じて新規コンテンツを提案すること。

2-4 コンテンツについて

- ① 既存コンテンツの構成を精査し、新たな構成の提案を行うこと。
- ② 現在の掲載内容を見直し、必要に応じて提案し、本研究所と協議の上、最新に改めること。
- ③ 研究員、客員研究員のページを刷新すること。なお、研究員及び客員研究員の写真については本研究所が提供する。
- ④ セミナー等の YouTube 動画をまとめたコンテンツを追加すること。
- ⑤ 必要に応じて図やイラスト、動画等を使用し、わかりやすいページを作成すること。
- ⑥ 画像、イラスト、動画等の使用に際し、権利上の問題が発生しないようにすること。
- ⑦ AGI レポジトリ (<https://agi.repo.nii.ac.jp/>) で使用されている画像を新しいデザインに合わせて作り替えるとともに入れ替えを行うこと。
- ⑧ リニューアルに伴い、AGI レポジトリ (<https://agi.repo.nii.ac.jp/>) に項目やサイドバー等の修正が発生する場合は、これを行うこと。
- ⑨ パンくずリストを表示すること

2-5 CMS について

- ① 記事及び新着情報の作成、更新、編集が簡単にできるとともに、長期にわたり安全を担保できる CMS を導入すること。(現在はワードプレスを用いている)
- ② 全てのサイトにおいて、統一的な管理操作が行えること。
- ③ 他のウェブサイトへのリンク、画像や PDF 書類などの添付が容易にできること。
- ④ CMS の操作マニュアルを作成し、本研究所職員に対し研修を行うこと。

2-6 AGI レポジトリについて

AGI レポジトリ (<https://agi.repo.nii.ac.jp/>) への論文等の掲載作業や簡易なデザイン変更は保守の中で行う。なお、掲載したデータは、IRDB (学術機関レポジトリデータベース) に収集され、そこから IRDB 以外のデータベース・サービス (CiNii 等) にも提供されていく仕組みになっている。

この AGI レポジトリは、JAIRO Cloud (オープンアクセスレポジトリ推進協会 (JPCOAR) と国立情報学研究所の共同運営しているクラウド型の機関レポジトリ環境提供サービス) が採用している機関レポジトリソフトウェア (国立情報学研究所 (以下「NII」) 開発の WEKO) を利用している。

WEKO は WEKO2 から WEKO3 へとバージョンアップする必要があり、この作業を行う能力を有すること。なお、この作業は本ホームページリニューアル業務に含まれない。

参考：WEKO2 の使い方について

https://weko.at.nii.ac.jp/?page_id=100

参考：WEKO2 から WEKO3 への以降について (移行に向けたスケジュール)

<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/page/154>

参考：次期 JAIRO Cloud (WEKO3) 本番移行 資料

<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/2000005>

2-7 サーバについて

- ① サイトをホスティングするサーバを構築し、ホームページの公開を行うこと。
- ② サーバは、十分な能力を有し、セキュリティ対策等が施されたサーバを選定すること。
- ③ ドメイン、agi.or.jp 及び icead.or.jp の管理を行うこと
- ④ メール機能を構築し移行を行うこと。

2-8 セキュリティについて

- ① 納品時において、各種プログラムは最新とすること。
- ② サーバについてウイルスや不正侵入の対策等、必要な対策を施すこと。
- ③ 個人情報については、個人情報漏洩等の防止について、明確な対策を講じること。

2-9 運用、保守管理について以下の要件を満たすこと

- ① 原則として、平日 9:00~18:00 については問い合わせの受付が可能であること。
- ② システム運営上必要な保守を行うこと。
- ③ コンテンツの保守を随時行うこと。(急ぎの更新が必要な場合もあり得る。)なお、新着情報等 CMS を使用し簡単に登録・更新が行えるページについては本研究所で実施する場合がある。
- ④ コンテンツの保守に当たっては、必要に応じて AGI リポジトリ (<https://agi.repo.nii.ac.jp/>) 等も同時に更新する。更新の必要性については都度提案を行うこと。(年 30~35 件程度のワーキングペーパーや調査報告書等の掲載を予定)
- ⑤ メールアカウント、メーリングリストの管理業務を行うこと。
- ⑥ システム障害等のトラブル発生時には速やかに対応をとること。
- ⑦ 運用時には、本研究所職員において、Google Analytics によるアクセス解析が行えるようにすること
- ⑧ サーバで稼働するソフトウェア等のアップデートの必要性の確認やログの調査を週に 1 回以上実施し、必要に応じてアップデート等の対策を行うこと。
- ⑨ 障害発生時の迅速な復旧に備えるため、各種データの定期的なバックアップを行うこと。
- ⑩ アップデートの実施においては、運用に支障が出ないように配慮すること。
- ⑪ ホームページのアクセス状況やアップデートの報告を月次で行うこと。

2-10 英語サイトについて (<http://en.agi.or.jp/>)

- ① 現行サイトからの移行については、受託事業者が内容を確認し行うこと。
- ② 新たな項目等の翻訳が必要なものについては、取りまとめた上で本研究所に依頼をし、英訳の提供を受けて作業を行うこと。

2-11 その他

- ① 本研究所による確認のための期間を十分に設けること。

- ② 現行サイトやサーバの稼働状況を調査し、本仕様書にない機能・動作があれば報告すること。
- ③ 上記機能について、必要な機能は新しい環境で動作させること。新しい環境で動作させるために、改修が必要な場合はこれを含むものとする。
- ④ ホームページ運用について
北九州市のウェブアクセシビリティ方針に準ずること。
(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/category/90000382.html>)
- ⑤ 本仕様書に明記のない事項については、本研究所と協議して決定すること。
- ⑥ 納品後にプログラムが原因の不具合が起こった場合は必要な調整等を行うこと。

【3 現行サイトについて】

3-1 サイト

http://www.agi.or.jp/	(ホームページ)	[公開ページ数 610]
http://en.agi.or.jp/	(同英語サイト)	[公開ページ数 329]
http://shiten.agi.or.jp/	(東アジアの視点)	[公開ページ数 151]

公開ページ数は令和4年11月30日時点

3-2 CMS

ワードプレス (3 サイトとも)

3-3 サーバ

さくらレンタルサーバ

CPU Intel Xeon Processor (Cascadelake)

メモリ容量 32GB

3-4 ドメイン

agi.or.jp、icsead.or.jp

3-5 メール

agi.or.jp、icsead.or.jp

メールアカウント：約 50 件

メーリングリスト：9 件

【4 提案要求項目】

4-1 サイト構成について

現行のサイトマップをベースとしサイトマップを提案すること。

4-2 デザインについて

トップページ及びコンテンツページにおける PC レイアウトのデザイン案又はデザイン力の評価ができる実績を提出すること。

4-3 運営体制について

制作体制、運用体制。特に情報セキュリティ対策や CMS 等のバージョンアップ等への対応、障害発生時等の緊急時の連絡、バックアップ体制について明示すること。

4-4 スケジュールについて

各工程におけるスケジュールを提案すること。(本研究所側のタスクも合せて提案すること)

4-5 見積金額について

作業項目ごとに細分化された見積金額を提案すること。

4-6 保守費用

1年間の保守費用を提案すること。(期間令和5年4月1日～令和6年3月31日)

4-7 類似実績

過去5年間に本業務と類似するサイト制作(公的機関や大学、研究所、企業等。改修を含む)や保守業務を受託した実績がある場合は提出すること。また、英語のホームページを作成した実績がある場合はそれも提示すること。

なお、特筆すべき実績がある場合は過去5年間に越えたものも可とする。

【5 その他】

5-1 委託における著作権等の取り扱いについて

① 本業務で制作されたもの(以下、「制作物」という。)に係る著作権(著作権法第27条及び第28条の権利を含む)は本研究所に帰属するものとする。

② 制作にあたり利用する画像等の著作権や人物等の肖像権の権利に関することは、受託者がその手続きを行うこととする。

- ③ 受託者は、制作物が第三者の著作権等の権利を侵害しないことを保証し、第三者から制作物に関して著作権等侵害を主張された場合の一切の責任は、受託者が負うものとする。

5-2 作業進捗の確認・報告について

打ち合わせ日の翌日から7営業日以内に議事録を作成し、電子メールに添付のうえ提出すること。

5-3 納品物・納品方法

- ① 本番サーバ稼働のために必要なすべてのコンテンツデータを収めた CD-ROM 又は DVD2 枚（マスター1枚、コピー1枚）
- ② 運用マニュアル（印刷物 1 部、電子データ 1 式）
- ③ 上記マニュアルについて職員への研修を実施すること
- ④ 本番用サーバへの配備及びサイトの公開